

TXT レコードの値

ドメインの DNS 設定に [TXT レコードを追加](#) するときは、その使用目的に応じた値を入力します。Google サービスでのさまざまな用途のために、下記の TXT レコードの値を設定します。

これらの値は、Google 管理コンソールではなくドメインホストで入力します。また、ホストによって名前や値の欄の名称が異なることがあります。

注: 有効期間 (TTL) は、TXT レコードに対する後続の変更が有効になるまでの秒数です。TTL の値は、すべての TXT レコードで 3600 になります。 [詳細](#)

用途	名前 / ホスト / エイリアス	レコードタイプ	値 / 応答 / 参照先
ドメイン所有権の確認	空白または @	TXT	<p>Google 管理コンソールでのドメイン所有権確認時に受け取る、固有のセキュリティトークン</p> <p>このトークンは、google-site-verification= で始まり、後ろに 43 文字が続く 68 文字の文字列です。</p> <p>例: google-site-verification= rX0xyZounnZasA8Z7oaD3c14JdjS9aKSWvsR1EbUSIQ</p>
サブドメインの確認	サブドメイン名 サブドメインが sub.domain.com の場合は、ホストに「sub」と入力します。	TXT	<p>Google 管理コンソールでのドメイン所有権確認時に受け取る、固有のセキュリティトークン</p> <p>このトークンは、google-site-verification= で始まり、後ろに 43 文字が続く 68 文字の文字列です。</p> <p>例: google-site-verification= rX0xyZounnZasA8Z7oaD3c14JdjS9aKSWvsR1EbUSIQ</p>
SPF レコード	空白または @	TXT	<p>"v=spf1 include:_spf.google.com ~all"</p> <p>Google メールサーバーを承認するためのものです。承認するメールサーバーを追加するには、~all 引数の直前に、サーバーの IP アドレスを ip4:address または ip6:address の形式で追加します (SPF の形式については、SPF でメールの送信者を承認するをご覧ください)。</p>
DKIM 署名	Google 管理コンソールの [DNS ホストの名前 (TXT レコード名)] 欄のテキスト	TXT	管理コンソールの [TXT レコード値] 欄のテキスト
DMARC 認証	_dmarc	TXT	<p>"v=DMARC1; p=quarantine\; pct=100\; rua=mailto:postmaster@your_domain.com"</p> <p>DMARC のチェックに失敗した、送信元が「your_domain.com」のすべてのメールを、第三者の受信者が監視、隔離、拒否できるようにします。「your_domain.com」の部分は、ご自分のドメイン名に置き換えてください。集計レポートが毎日「postmaster@your_domain.com」に送信されます (ドメインのレポートを受け取るには、有効なメールアドレスを指定する必要があります)。</p>
TLS レポート	_smtp._tls	TXT	<p>TXT レコード名: DNS ホスト名を指定する 1 つ目の欄に、次のように入力します。 _smtp._tls.[ドメイン].com</p> <p>TXT レコード値: 2 つ目の欄に、次のように入力します。 v=TLSRPTv1; rua=mailto:tlsrpt@[ドメイン].com</p> <p>rua: レポート取得用に作成したメールアドレス <input type="checkbox"/> です。レポートを複数のメールアドレスで取得するには、各アドレスをカンマで区切って指定します。 v=TLSRPTv1; rua=mailto:tlsrpt@[ドメイン].com,mailto:mts-sts@[ドメイン].com</p> <p>注: HTTPS レポート配信オプションの構文については、Report using HTTPS (RFC 8460) <input type="checkbox"/> をご覧ください。</p>
MTA-STS レポート	_mta-sts	TXT	<p>TXT レコード名: DNS ホスト名を指定する 1 つ目の欄に、次のように入力します。 _mta-sts.[ドメイン].com</p> <p>TXT レコード値: 2 つ目の欄に、次のように入力します。 v=STSV1; id=20190425085700</p> <p>id: 1~32 個の英数字です。この ID は、ドメインが MTA-STS をサポートしていることを外部サーバーに伝えるためのものです。</p> <p>MTA-STS ポリシー <input type="checkbox"/> を変更する場合は、必ず ID も新しい一意な値に更新する必要があります。</p>